

# 小山市事務事業評価シート

平成30年度版

No. 48

1. 基本情報							
＜1＞事業・業務名		耕作放棄地解消事業			＜2＞事業・業務の別		事業
＜3＞選定基準		② 平成29年度新規・継続重点事業			＜4＞継続評価・新規評価の別		継続評価
＜5＞ 総合計画 基本計画 での体系	大項目	7 豊かな大地と伝統 めぐみをはぐむまちづくり			＜6＞担当部(局)		農業委員会
	中項目	7-1 田園環境の保全と農業の活性化			＜7＞担当所属		事務局
	小項目	7-1-1 農業・都市と農村交流・グリーンツーリズム			＜8＞担当係等		農地利用最適化推進係
	施策	農業生産基盤の整備・農地の有効活用					
＜9＞根拠法令・計画等		耕作放棄地解消計画		＜10＞関連・類似事業		遊休農地調査	
＜11＞会計		一般	会計	＜12＞予算科目		6 款 1 項 1 目	
＜13＞実施期間		年度	～	年度	＜14＞全体事業費		千円
＜15＞実施手法		直営		「その他」の場合 ( )			

2. Do - 実施 -									
＜16＞事業・業務の概要		市内全域で、地域農業に悪影響を及ぼす耕作放棄地の調査を実施							
目的	＜17＞事業・業務の目的	耕作放棄地の所在、面積、荒廃度を把握し、解消すること							
	＜18＞事業・業務の対象	市内全域の耕作放棄地と所有者							
手段	＜19＞平成29年度の活動内容	耕作放棄地再生利用緊急対策実施要綱の調査要領に基づき、市内全域で耕作放棄地を調査、把握し、所有者に対し通知による指導および農地利用最適化推進委員・農業委員による直接指導を行った。							
	＜20＞活動指標 (アウトプット)	指標名	単位	平成28年度		平成29年度			
				計画	実績	計画	実績	達成率(%)	
		調査筆数	筆	400	289	500	417	83.4%	
成果	＜21＞事業・業務の成果	現在までの耕作放棄地を再生可能な農地と困難な農地に分け、耕作放棄地の再生を促す。							
	＜22＞成果指標 (アウトカム)	指標名	単位	平成28年度		平成29年度			
				計画	実績	計画	実績	達成率(%)	
		耕作放棄地解消面積	ha	7	4	7	6	85.7%	
コスト ～資源の投入量	＜23＞投入指標 (インプット)	区分	単位	平成28年度		平成29年度			
				計画	実績	計画	実績	投入率(%)	
		コスト	千円	1,016	1,016	1,077	1,077	100.0%	
		事業費等	千円	0	0	0	0		
		財源内訳	国・県補助金	千円					
			地方債	千円					
			その他	千円					
一般財源	千円								
人件費	千円	1,016	1,016	1,077	1,077	100.0%			
		正職員	千円 × 人役	7,214 × 0.1	7,214 × 0.1	7,195 × 0.1	7,195 × 0.1		
		他の職員	千円 × 人役	42 × 7.0	42 × 7.0	51 × 7.0	51 × 7.0		

### 3. Check - 評価 -

実績評価	妥当性	<24> 目的・対象の妥当性	1.妥当である	理由	地域農業の振興・食料自給率の向上のため、必要なものであり、かつ、耕作放棄地の解消には実態の把握が不可欠であり、実施手法については、国の実施要領に基づき実施しているため。
		<25> 手段や実施手法の妥当性	1.妥当である		
	有効性	<26> 成果の向上余地	2.向上の余地がある	理由	平成29年度に新設された農地利用最適化推進委員と連携し、事業を進めていくため。
	効率性	<27> 事業費や人件費の削減余地	1.削減の余地なし	理由	耕作放棄地解消のために必要な作業を行う上で、妥当なものである。
	公平性	<28> 受益者負担の適正化余地	1.適正	理由	耕作放棄地解消の目的を達成するために、やむを得ないものである。。
	<29>総合評価	2.改善の余地がある	理由	平成29年度に新設された農地利用最適化推進委員と連携し、これまで以上に地域に密着した事業を行えることが見込まれるため、成果の向上余地があると考えられる。	

### 4. Action - 改善 -

事業の改善	<30> 事業の課題 事業の改善点 今後の進め方等	同様の調査として、農地法に基づく遊休農地の調査があり、同時に行っており、今後も継続して実施していくことが必要である。			
事業の方向性	<31> 1次評価	所属長	/		
	<32> 2次評価	所管部長			

### 5 Plan - 計画 -

事業の計画	<33>実施計画	再生可能な耕作放棄地を的確に把握する。	<35>コスト	区分	単位	平成30年度	平成31年度
	<34>活動・成果目標	耕作放棄地を解消し、農地として耕作を再開させる。		コスト	千円	1,077	1,077
				事業費等	千円	0	0
				人件費	千円	1,077	1,077